

教育委員会からのお知らせ

天栄中学校区 令和6年1月発行

鈴鹿市教育委員会事務局

教育政策課 政策推進グループ

☎059-382-9112 📠059-383-7878

✉kyoikuseisaku@city.suzuka.lg.jp

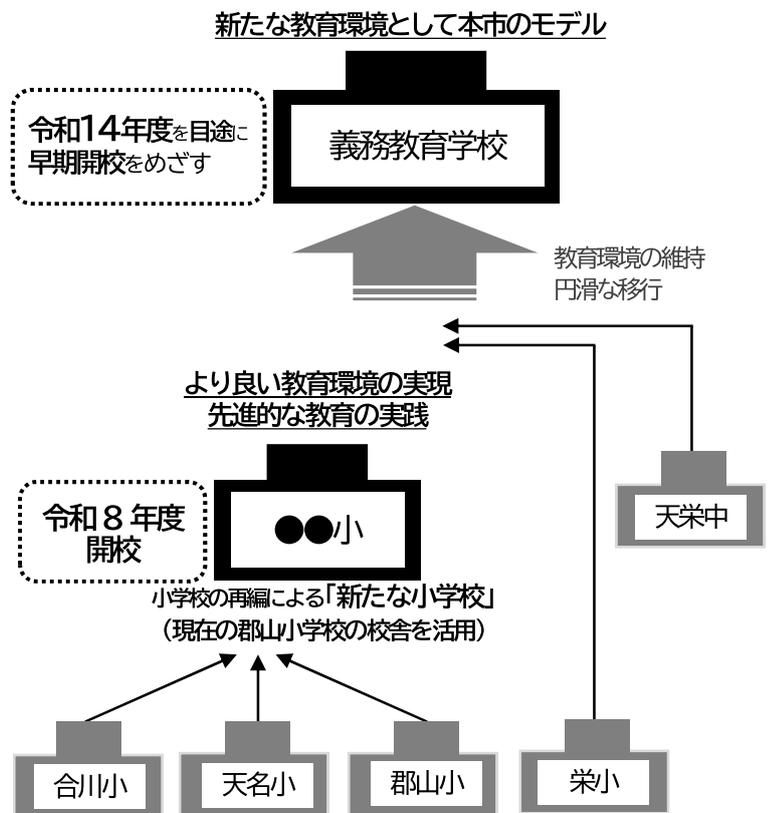
天栄中学校区における学校再編が決定しました

「天栄中学校区における学校再編計画（素案）」について、意見募集（令和5年8月21日から令和5年9月20日実施）や説明会で頂いた皆様の意見を踏まえて修正を加え、このたび、「天栄中学校区における学校再編計画」として決定されましたので、その内容についてお伝えします。

「天栄中学校区における学校再編計画」の内容について

ポイント

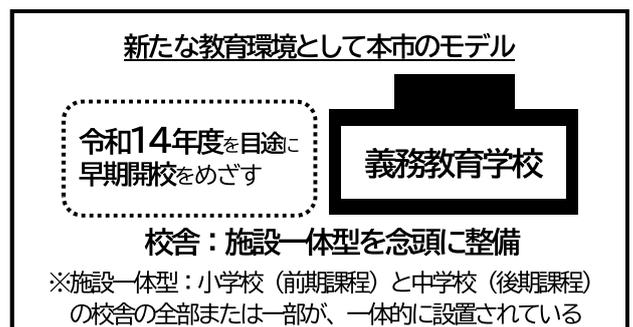
- ①令和14年を目途に、新たな教育環境として本市のモデル校ともなる「義務教育学校」の早期開校をめざします。
- ②「義務教育学校」開校までの期間に合川小学校及び天名小学校で発生する複式学級に対応するため、郡山小学校を加えた3校で令和8年4月に「新たな小学校」を開校します。
「新たな小学校」では、複式学級の解消だけでなく、先進的な教育を実践することで、より良い教育環境を実現します。「新たな小学校」での取組を通じて、「義務教育学校」への円滑な移行につなげていきます。



「義務教育学校」設置に向けて

子どもたちを取り巻く社会の状況が様々に変化する中、新しい時代に必要な資質・能力の育成に向けて、これまでの小学校6年間、中学校3年間という枠組みにとらわれず、9年間を通した教育の在り方について、一体的に検討を進める必要があります。

本市では、令和14年4月を目途に、天栄中学校区において、本市の新たな教育環境としてモデル校ともなる「義務教育学校」の早期開校をめざします。また、市内のどこからでも通学を可能とする「特認校」を想定して検討しています。



「義務教育学校」開校に向けた今後の取組

小中一貫教育の実施に当たっての基本的な考え方を、令和6年度を目途に「小中一貫教育ビジョン」として整理し、「義務教育学校」開校に向けた新たな再編計画の策定をめざします。

また、9年間の一貫した系統的な教育課程を編成し、実施していくため、小学校と中学校の施設一体型の校舎を念頭に整備を進めていきます。

小中一貫教育ビジョン
(小中一貫教育の基本的な考え方)

「義務教育学校」開校に向けた
具体的な検討につなげていく

「義務教育学校」とは？

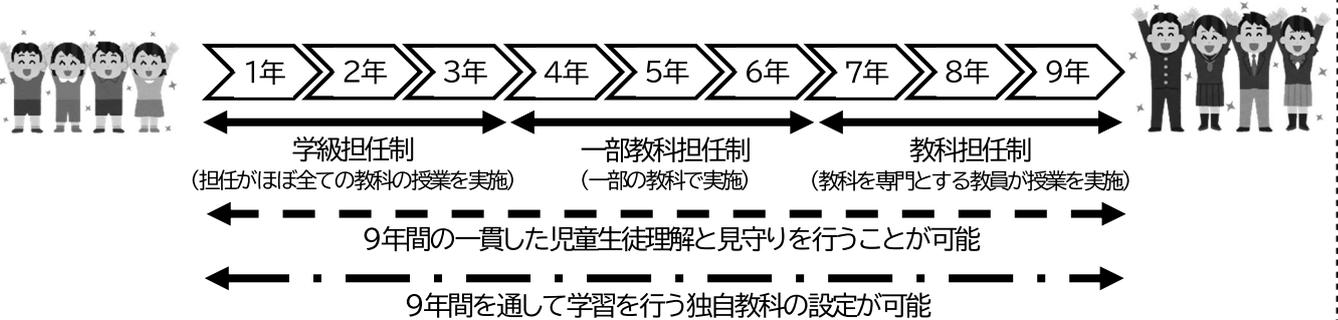
義務教育学校では、9年間を見通したより効果的な教育活動を実現できます。

特徴①

柔軟な学年段階の区切りの設定が可能
(例) 3-2-4 / 5-4 / 4-3-2
⇒小学校段階の学級担任制から中学校段階の教科担任制へ緩やかに移行することができ、いわゆる「中1ギャップ」の軽減が期待できる

特徴②

9年間の系統的な学習活動や児童生徒理解を行うことが可能
1人の校長のもと教職員組織も1つであることで、教員同士の連携を図りやすい



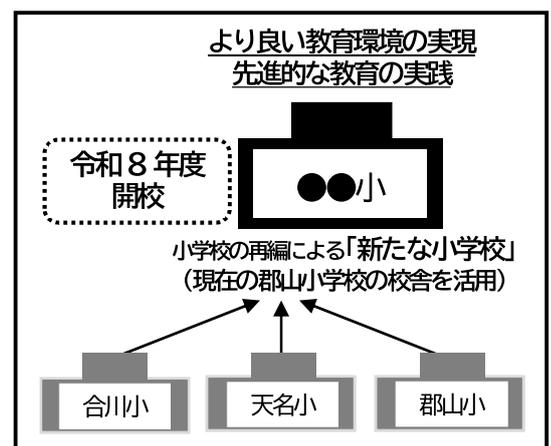
各小学校における今後の対応について

- 「新たな小学校」の再編に加わらない栄小学校の児童が、「義務教育学校」で安心して学校生活を送ることができるよう、天栄中学校区内における学校間の連携を継続的に取り組んでいきます。
- 「義務教育学校」の「特認校制度」について、「通学区域の弾力化」の取組により稲生小学校区から天栄中学校区への就学を認めてきた経緯を踏まえ、稲生小学校区の児童生徒にも配慮した制度設計を進めていきます。

「新たな小学校」開校に向けて

合川小学校及び、天名小学校で発生する複式学級に対応するため、2校に郡山小学校を加えた3校で学校再編を行い、令和8年4月に「新たな小学校」を開校します。「新たな小学校」では、これまで3校で培われてきた取組を継承し、先進的な教育を実践する学校をめざします。

また、「新たな小学校」で構築された教育環境や得られた知見を生かして、円滑な「義務教育学校」への移行につなげていきます。



「新たな小学校」の再編で期待できること

- たくさんの友達と出会い、一緒に遊んだり、協力する機会が増える
- いろいろな友達と活動をする中で、自分や友達の新たな一面に気づく機会が増える
- いろいろな価値観をもつ友達と学ぶ中で、新たな物の見方や考え方、表現の仕方に触れる
- 運動会の種目などが増え、学校行事がより活性化する
- 集団で行うスポーツ種目の選択肢が増える（例）サッカー、野球、ドッジボール
- いろいろな長所を持った友達と磨き合い高め合う機会が増える
- いろいろな友達に自分の考えを伝える機会が増える
- 進学等の際の大きな集団に適応する力をのばす
- いろいろな活躍の機会をもち、多面的な評価の中で個性をのばす

「新たな小学校」開校に向けた今後の取組について

「天栄中学校区における学校再編計画」に基づき、「新たな小学校」開校に向けた準備委員会の立ち上げに向けて準備を進めています。

主な検討項目

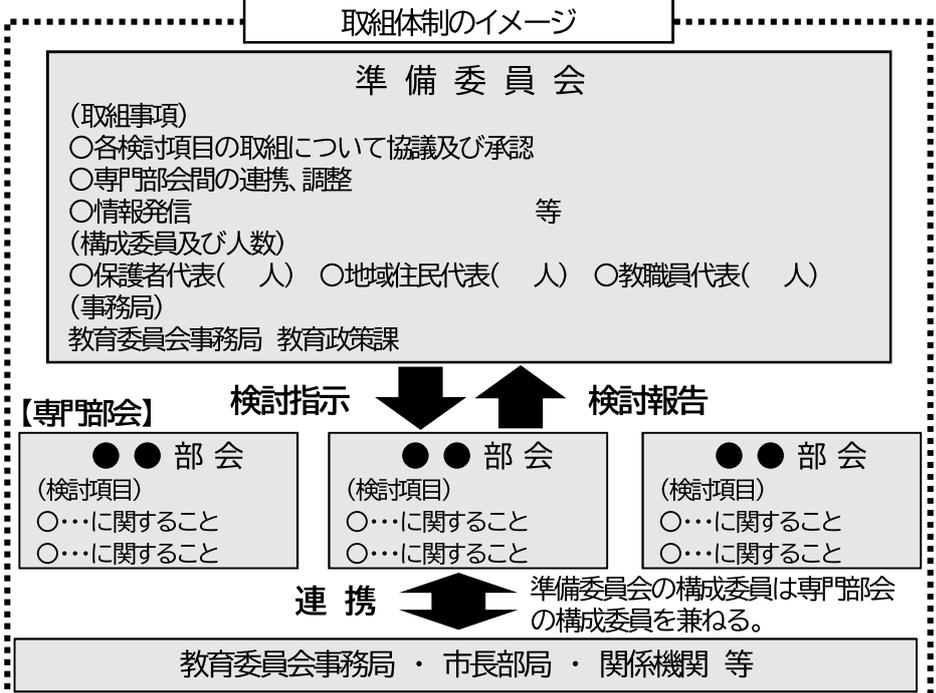
育む力に関すること	・・・非認知能力の育成につながる教育など
先進的な教育に関すること	・・・教育DX(デジタルトランスフォーメーション)、グローバル教育など
児童の交流や地域連携活動に関すること	・・・合同行事や教育DXによる学校間の連携事業、地域連携活動など
今後の通学路の安全確保に関すること	・・・危険箇所の点検、安全上の検証など
スクールバスの運行に関すること	・・・対象エリア、運行ルート、停留所など
校名・校章・校歌等に関すること	・・・3校の歴史や伝統、地域性、思いを踏まえた校名・校歌・校章など
児童が使用する学用品等に関すること	・・・制服や体操着、その他学用品など
PTA組織体制や活動内容等に関すること	・・・PTAの組織体制や考え方、活動内容など
記念行事に関すること	・・・閉校式、開校式など
施設整備に関すること	・・・安全で公平な教育を受けることができる施設整備など
跡施設に関すること	・・・小学校の校舎、運動場、屋内運動場の活用など

「新たな小学校」開校に向けた様々なことに関して、保護者や地域住民の意向を把握させていただきながら検討を進めてまいりたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

準備委員会について

「新たな小学校」開校に向けて、令和6年4月に、保護者、地域の方々、学校関係者、教育委員会で構成される準備委員会を立ち上げ、具体的な検討を進めていきます。

取組体制のイメージ



合川小学校における今後の対応について

○合川小学校では、令和6年度から「新たな小学校」開校までの2年間、発生見込みの複式学級については、研修等を通じて教員の指導力の向上に努めるほか、異学年集団での協働学習や体験学習、他校との合同授業等の計画的な実施、教職員体制の整備など、教育上の課題の解消や緩和に向けて対応していきます。

学校再編に関する情報発信について

各検討項目の取組状況や今後の進め方等について、「教育委員会からのお知らせ」等を通じて、細やかな情報発信に取り組むほか、鈴鹿市教育委員会ホームページの掲載内容の充実に向けても継続的に取り組んでいきます。

また、学校再編に関わる疑問や意見がある場合に、意見や質問ができる環境づくり等についても検討していきます。

ホームページの更新について



教育委員会ホームページのトピックスに、「天栄中学校区における学校再編計画が策定されました」を掲載しました。

また、「学校再編関係」内に、「天栄中学校区における取組」として、これまで掲載しておりました内容を令和元年度から令和5年度まで年度ごとに整理しました。

今後も、学校再編に係る内容を随時更新していきます。

学校再編関係の掲載内容について

【将来の児童生徒数と学級数】

【基本方針】

【各地域における取組】

○検討経緯

○教育委員会からのお知らせ

【よくある質問】

【その他調査等】

○県内全市町を対象に実施したアンケート調査結果概要



教育委員会のホームページには、右の二次元コードを読み込み、アクセスできます。



<学校再編について、ご質問・ご意見などありましたら、お聞かせください>

「天栄中学校区における学校再編計画」については、ホームページでご確認できます。なお、地区市民センター(合川、天名、栄)、郡山公民館では、「天栄中学校区における学校再編計画」の冊子を配布しております。

鈴鹿市教育委員会事務局 教育政策課

TEL: 059-382-9112

FAX: 059-383-7878

MAIL: kyoikuseisaku@city.suzuka.lg.jp

